

後援会

イムマヌエル
聖宣神学院後援会
http://btc.jp.com/

BTC創立70周年に向けて ～感謝を表明する機会に～



会長 中山朝雄
(イムマヌエル中目黒教会)

「すべてのことには定まった時期があり、天の下のすべての営みも時がある。」

(伝道者の書三章一節)

今年にはBTCに四名の神学生をお迎えできました。おめでとうございます。「神のなさる事は時になんて美しい」との御言葉の通り、入学されたそれぞれの兄弟にとって、最も相応しい時にご入学を果たされたことと、主の御名を崇めます。

今年の入学者のお一人は、昨年入学した兄弟と同じように二〇一五年教団創立70周年記念全国青年大会の準備委員でし

た。このお二人が神学生として献身の道を行ってゆく事実には驚き、神様のなさる時の業の素晴らしさに感謝せずにはおられません。

この背後には、全国青年大会の準備のために、また献身者が興されるようにと祈るう！との呼びかけで国内局と神学院の共働が始まった「BTC祈り会」があり、現在は牧師と信徒が共に祈りを捧げております。また、昨年足した「BTC後援会」もこの祈り会に源流があったのではないかと示されております。神様は祈りを通して、私達にとって最も相応しい時に事をなして下さる恵みに、感謝せずにはおられません。

四名の神学生のこれからの歩みが、主から与えられた最善の時となりますようにお祈りしております。

「わがたましいよ、主をほめたたえよ。主が良くして下さったことを何一つ忘れるな。」

(詩篇一〇三篇二節)

聖宣神学院は、来年五月に創立70周年を迎えます。これまで多くの牧師を輩出し、イムマヌエルの群れを支え導いてくださいました。

世話人の皆様と共にBTCのために、また献身者が興されるように祈りの手を上げ続けておりますが、創立70周年を迎えるこの時に、これまでの主の豊かな導きに全国の信徒の皆様と一緒に感謝を表現したいと願って

聖宣神学院
創立70周年感謝献金の
お願い
目標 2,000万円
期間
2018年6月～2019年5月

目次

会長巻頭言	1
祈りの課題	1
BTC創立70周年感謝献金主旨	2
2018年春季入学生紹介	2
世話人ひとことメッセージ	3
世話人ひとことメッセージ	4
聖宣神学院図書館紹介	5
神学院最終学年を迎えて	5
推進委員からひとこと	6
院長コラム	6
編集後記	6

おります。
BTCキャンパス（二千五百坪）は移転後50年が経過し建

◆日々お祈りください

- ① 献身に導かれる方が与えられるように。
- ② 神学生の学びと訓練が促されるように。
- ③ 教師、職員、スタッフが恵みによって尊く用いられるように。
- ④ 二〇一九年の創立70周年の記念行事のために。
- ⑤ キャンパスの活用が検討されています。神さまの豊かな導きがあるように。
- ⑥ 同窓生の先生方が尊く用いられるように。
- ⑦ 神学院の必要が豊かに満たされるように。
- ⑧ 後援会の役員、推進委員、全国の世話人が尊く用いられるように。